



越谷北ロータリークラブ 通信



2020/04/22 vol.5

越谷北ロータリークラブ会員の皆様

大変ご無沙汰をしています。緊急事態宣言が発令されて、はや 2 週間が経過いたしました。終息がまだ見えぬ状況のなか、仕事や生活の面で不安がつる毎日を過ごしています。今の状況ではクラブ例会の再開もいつになるのか？神のみぞ知る感があります。ただ、これを機にクラブ例会の在り方（運営方法）を会員皆様に議論する時期かとも思います。変化に対応出来なければ生き残れない事は、多くの歴史が証明しています。ご存知のようにフィルムを開発したコダックは 2012 年に経営破綻（現在は再上場してますが）一方、富士フィルムはコロナ治療薬として効果が期待されるアビガン錠の原薬供給に大きく関わっています。ほんの一例ですが、ロータリークラブの在り方、しいては私自身の仕事のやり方も変えなくてはならないと思う、今日この頃です。 Rotary connects the world こみやま



吉澤直前会長より

皆様こんにちは。緊急事態発令の中、いかがお過ごしでしょうか？皆様におかれましても、コロナウイルスの影響を受けている会社は、少なくはないと思います。私の会社は旅行業という事で、もろに打撃を受け、3月4月と売上げはほぼゼロに近い状態です。今は、雇用助成金の申請で営業を週火曜日と金曜日の2日間とさせて頂いています。（社員は週1日）そんな中 16 日に、県から休業補償金 30 万円の発表がありました。非常に助かります。生きていけば！会社を続けていけば！必ずこの先に良いことがあると、それだけを考え、日々頑張っています。皆様もお体には十分お気をつけて頂き、いつの日か元気にお会いしましょう。

会報委員会 黒田委員長より



越谷北クラブの皆様、お変わりありませんか？

休会が続いて遅まきながら、例会が生活の一部で有ったことに気づきました。

現下の新型コロナウイルス禍、今以上に生活環境の悪化や経済を悪化させないで収束する様、私は只々外出を自粛しております。

例会の一日も早く再開としてお元気な皆さんに早くお会い出来る事を願っています。



Amazon プライムビデオ ALL OR NOTHING
プロアメフトの 1 年間の密着ドキュメント
迫力満点、ビジネスにも通じます。
他サッカー・ラグビーもあります。

